

「あいりん地域まちづくり会議」 ニュースレター

「あいりん地域まちづくり会議」は

あいりん総合センターの耐震性に問題があることや老朽化が進んでいることをきっかけに、将来のセンターのあり方やまちづくりを、地域の皆さんで議論するために、「あいりん地域まちづくり会議」が設置され、昨年6月に第1回会議が開かれました。

その後、昨年12月に第4回目が開かれましたが、その後は開かれていません。

今は、「あいりん地域まちづくり会議」とともに設置した施設別の検討会議で、各施設の具体的な



(平成27年10月29日に開かれた第3回会議)

内容が議論されています。

各施設別検討会議の内容をお知らせします。

「市営住宅検討会議」のニュースです

新しい萩之茶屋第1住宅は、第1住宅にお住まいの方のご意見を聞きながら、現在、設計を進めています。

なお、新しい萩之茶屋第1住宅の計画の概要は次のとおりです。

萩之茶屋第1住宅 計画の概要

1. 住宅の計画概要

(1) 敷地の位置 : 西成区萩之茶屋1丁目

(2) 敷地面積 : 2,371m²

(3) 建築面積 : 763m²

(4) 延床面積 : 6,280m²

(5) 構造、階数、高さ :

鉄筋コンクリート造、14階建、42.56m

(6) 戸数 : 104戸

(7) 主要用途 : 共同住宅

(8) 付属施設 : 駐車場、ごみ収集施設

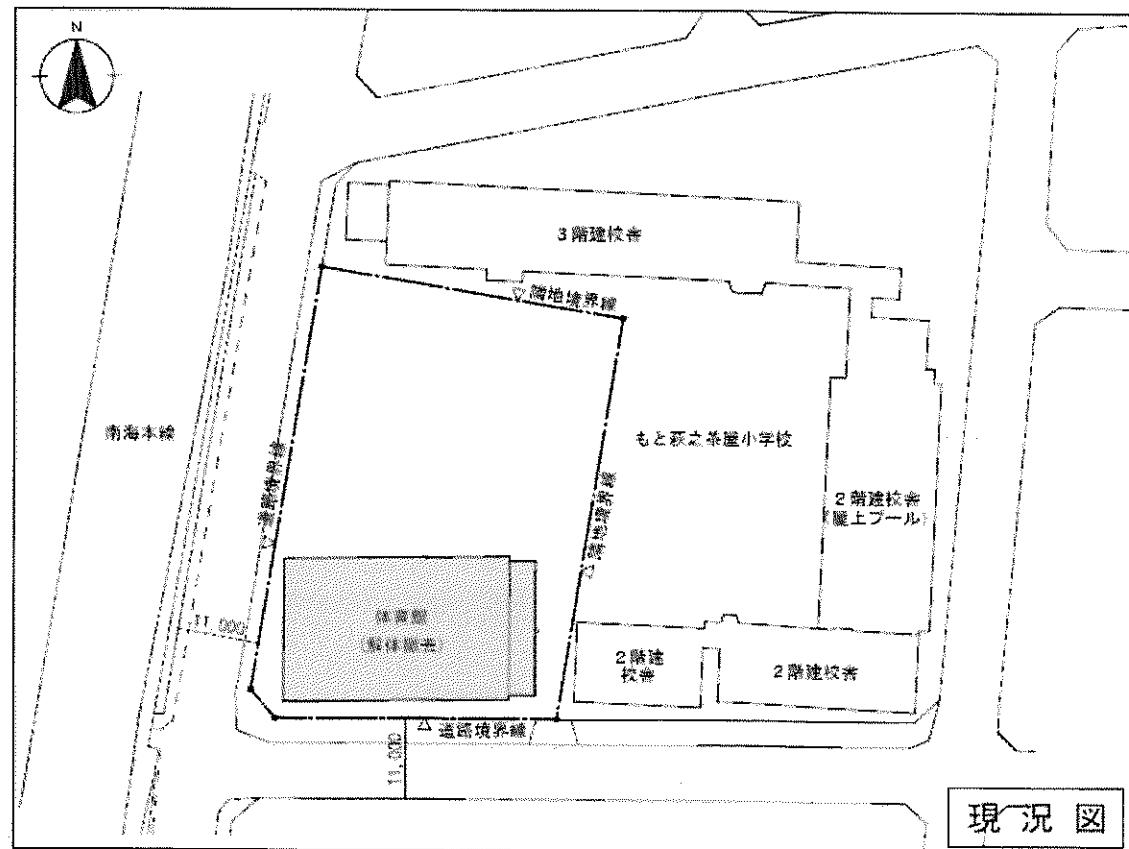
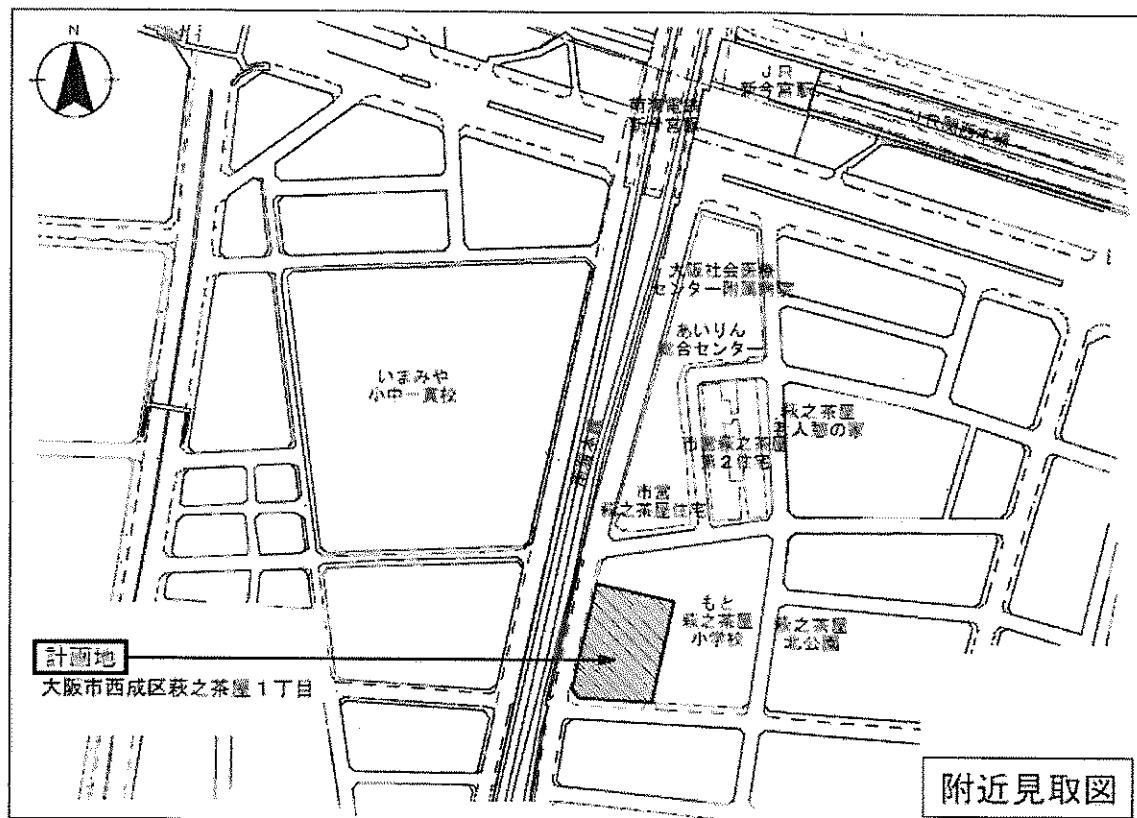
2. 今後の予定

・体育館の解体工事：平成28年7月～平成28年10月頃

・建設工事：平成29年春頃～平成31年春頃（約24ヶ月）

※この計画は現在の予定であり、将来変更になる場合があります。

地図と敷地



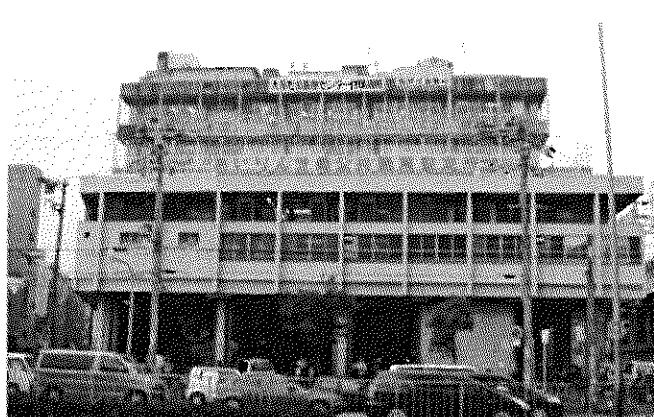
「医療施設検討会議」は

新しい社会医療センターの病床数や診療科目について、検討を進めています。

そして、新しい建物は、もと萩之茶屋小学校の敷地内に建てる方向で議論されています。

「労働施設検討会議」は

平成28年6月24日に開かれた第8回「労働施設検討会議」



(あいりん総合センター)

で、多数の方々の意見として「労働施設の仮移転先を南海高架下とする」ということで取りまとめたことを、まちづくり会議へ報告することになりました。

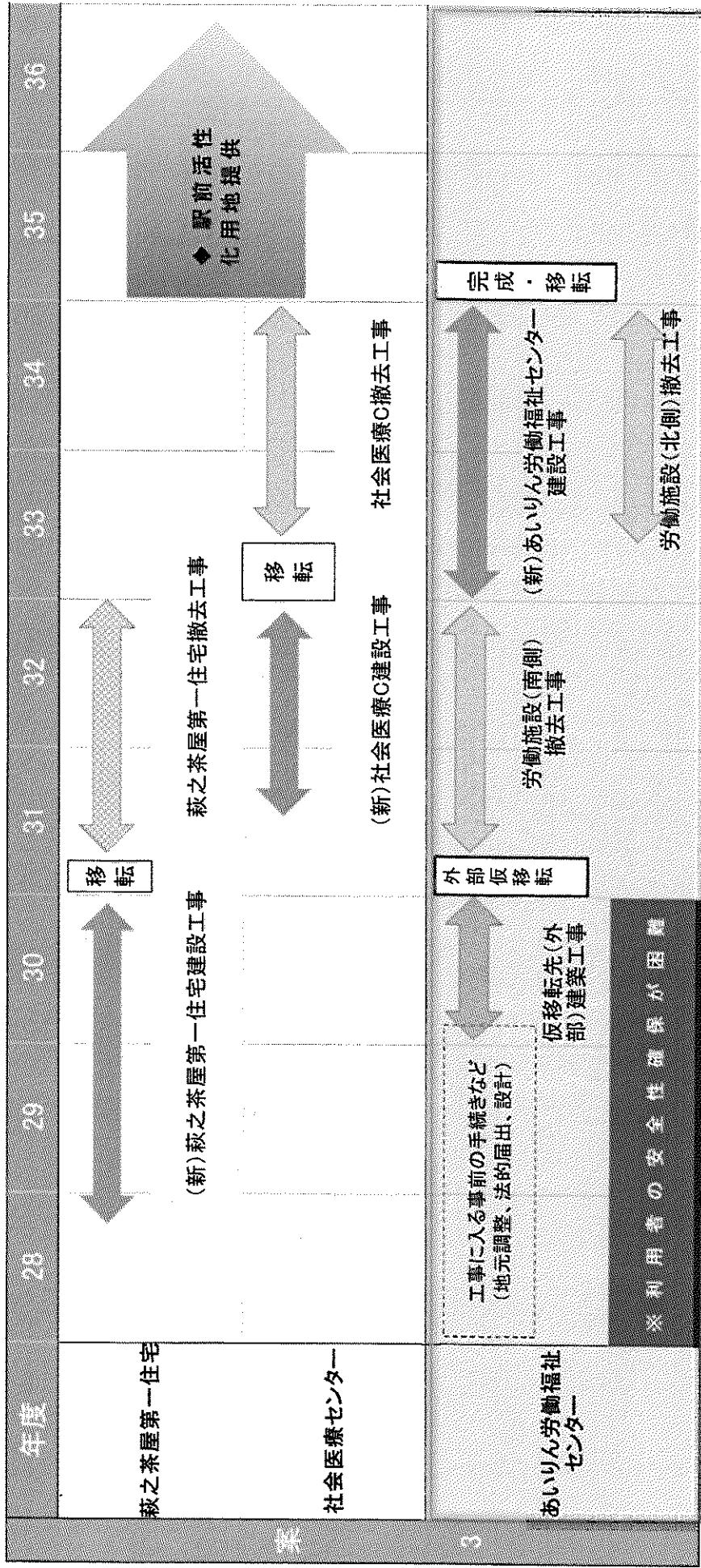
併せて、今後、仮移転先、本移転の中身の議論を行っていくことになりました。

「駅前活性化検討会議」は

駅周辺の活性化という長期的な展望だけでなく、短期的な計画などの検討も進めるとして、今は、「新今宮駅」を持つ南海やJRも交えて議論をしようと準備を進めています。

あいりん労働福祉センター耐震・建替えスケジュール（イメージ）

この資料は、全体のスケジュールをイメージしていただくためのものです。決定事項ではありません。



※このイメージは、第3回あいりん地域まちづくり会議（平成27年10月29日）の「資料3」における、「労働施設をいったん外部へ仮移転し新設する案」に基づいて作成しました。
※あくまで想定されたスケジュールであり、様々な要因によって変動します。

さて、ここからは、

そもそも、これらの会議って「何ぞや」？

っていう方へのご説明です。

話は、2年前にさかのぼります。

「あいりん地域のまちづくり検討会議」がありました（全6回）

平成 26 年 9 月 22 日から

12 月 1 日まで、計 6 回にわ

たり萩之茶屋小学校で開きました。



(会場となった萩之茶屋小学校の校舎)



(体育館での会議の様子)

町会や支援団体、労働団体など

36 名に集まっていただき、毎回 2 時間以上にわたって、いろんな意見を出し合いました。会場に集ま

った傍聴者や市営住宅、シェルタ

ーを利用している方々からもご意見をお聞きしました。

その後の動きは、次ページです

とりまとめた意見を市長へ「提案」として報告しました

「あいりん地域まちづくり検討会議における提案」



平成 27 年 1 月 26 日に、市長が「あいりん地域のまちづくりにかかる市の今後の方向性」を発表しました。(次のページに掲載)



市長の発表した方向性を具体的なものにするため、地域の皆さんで検討していただく会議として、「**あいりん地域まちづくり会議**」を設置しました。(第 1 回は平成 27 年 6 月 11 日に開きました)

(それぞれの会議の関係イメージ)

あいりん地域まちづくり会議

報告・説明

テーマ別検討会議（案を策定）

市営住宅
検討会議

医療施設
検討会議

駅前活性化
検討会議

労働施設
検討会議

平成 27 年 1 月 26 日に市長が公表した内容です

あいりん地域のまちづくりにかかる市の今後の方向性（概要）

あいりん地域の今後のまちづくりの方向性を示すにあたり、地域の方々からご意見をお聞きし、それを集約した「あいりん地域のまちづくり検討



（平成 27 年 1 月 26 日 市長が方向性を発表）

会議における提案」の報告を受け、提案・意見を最大限尊重し、今後、西成区長のリーダーシップのもと、全庁一丸となって、以下の方向で検討をおこなう。

■住宅について

- ・市営萩之茶屋住宅（以下「第 1 住宅」という。）は、今年度（平成 26 年度）末をもって閉校となる市立萩之茶屋小学校の敷地内へと移転建て替えを行うこととする。
- ・市営萩之茶屋第 2 住宅（以下「第 2 住宅」という。）は、当該住宅の住民の方の理解を前提として、まちづくりの観点から市立萩之茶屋小学校の敷地内へと移転建て替えを行う方針である。

- ・今後、大阪市として、具体的な計画案を作成するとともに、住宅の住民の方々及び周辺地域の住民の方々への説明を行うための検討会議を立ち上げて議論を行い、早急に計画を決定していく。

■萩之茶屋小学校の活用について

- ・小学校跡地に対して、地域には、様々な思い・希望があることを理解しているので、住宅として利用する場所以外の跡地の活用については、地域の希望を尊重し、検討を行う。

■病院（社会医療センター）について

- ・まちづくり検討会議の議論で、この地域には無料低額診療機能などが引き続き必要とされたことから、建て替えを行うこととする。
- ・今後、大阪市において具体的な検討を行うための検討会議を立ち上げ、周辺状況や地域ニーズを踏まえつつ、持続的な運営ができるよう、真に必要な機能（診療科目等）、規模（病床数等）などの議論を行い、早急に結論を得る。
- ・その上で、周辺との親和性等を勘案し、まちづくり検討会議で示された移転候補地から適地を選定し、建て替えを行うこ

ととする。

■ 労働施設について

- ・ 労働施設は、現在、あいりん総合センターが所在する場所及び第2住宅が所在する場所の中で移転建て替えもしくは耐震化を行うこととし、それ以外の場所に移すことはしないよう国・府へ依頼する。
- ・ 今後、国・府において、具体的な検討を行うための検討会議を立ち上げて議論を行い、早急に結論を得ていただくよう要請する。

■ 駅前の活性化について

- ・ 新今宮駅前の活性化事業は、今後、大阪市において、検討会議を立ち上げ、その手法等について、検討を行うこととする。
- ・ 駅前の活性化によって、野宿者等の社会的弱者が地域から「排除」されることがないように、細心の注意を払って検討を行うこととする。

■ 調整会議について

- ・ 各検討会議、又は検討会議間における課題調整を行うべく、国・府へ参画・協力を要請し、副知事・副市長レベルをリー

ダーとする新たな調整会議を立ち上げる。

■ その他

- ・各会議においては、「あいりん地域のまちづくり検討会議」で行われた議論、提案を最大限尊重するものとする。
- ・それぞれの検討会議は、議論の過程において、十分に地域住民や関係者との協議等を行っていくこととする。
- ・その上で、今後も、定期的に「あいりん地域のまちづくり検討会議」を開催し、それぞれの検討会議で検討された内容を地域に報告する場として活用していくこととする。

市長が知事の出席のもと表明した、これらの「方向性」にもとづき、1ページのあいりん地域まちづくり会議と各施設別検討会議を設置し、そこで進んでいる議論や決定が1～4ページの内容です。

しりょう ようぼう れんらく
この資料のふりがなへのご要望などは、発行者にご連絡ください。

平成28年7月発行

にしなりくやくしょじぎょうちょうせいたんとう

西成区役所事業調整担当

(06)6659-9792